

埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図) - 2019年4~6月期 -

調査対象：県内企業 553 社

調査方法：アンケート方式 (5月中旬 郵送回収)

回答企業：198 社(回答率 35.8%)

業種別内訳：製造業 112 社 非製造業 86 社

概況

今回(2019年4~6月期)の産業天気図は、雨模様が広がる状況となっている。

製造業では、紙加工品等が原材料コスト上昇分の販売価格への転嫁進展により「雨」から「曇り」へ好転している。一方、一般機械器具、精密機械では、受注・生産の減少により「晴れ一部曇り」から「曇り」へ、また、電気・情報通信機器では、国内景気の減速に伴う企業の設備投資抑制の動きなどを背景に、「曇り一部雨」から「雨」へ、それぞれ後退している。

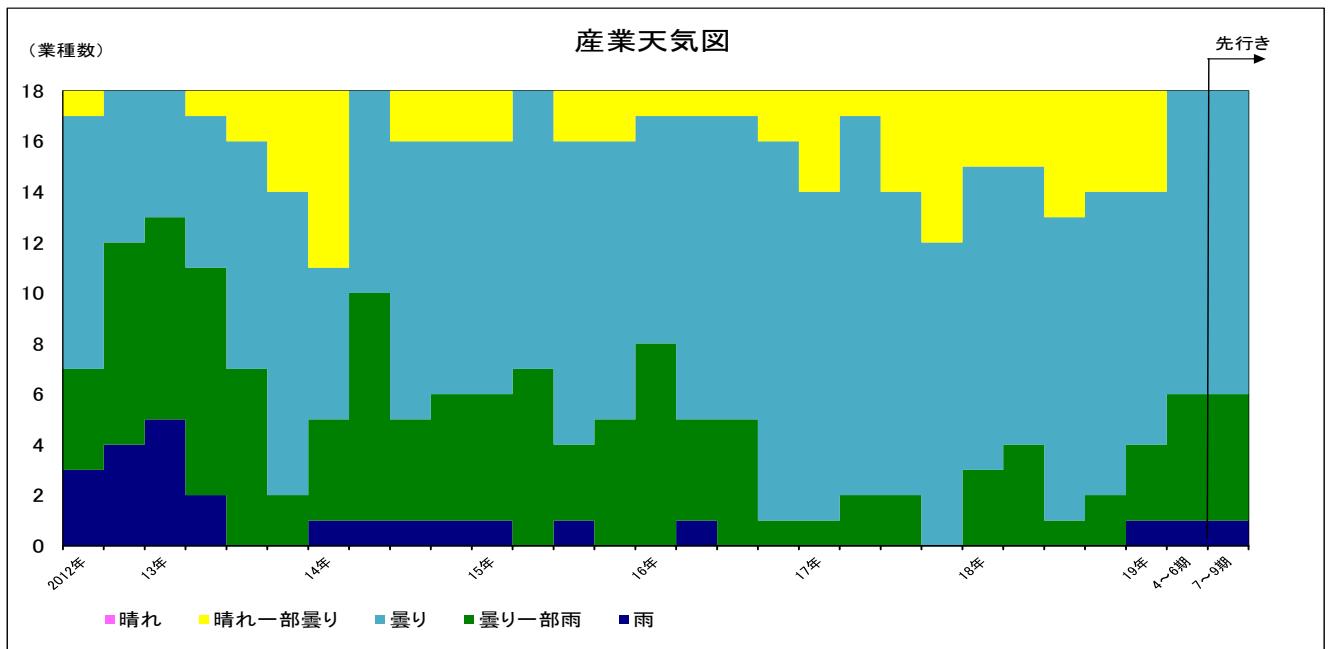
非製造業では、運輸・倉庫が人手不足による受注制約などにより「晴れ一部曇り」から「曇り」へ、小売が売上げ伸び悩みにより「曇り」から「曇り一部雨」へ、ともに後退している。

先行き(2019年7~9月期)の天気は、雨模様が続く見通しである。

製造業では、鉄鋼・非鉄金属、電気・情報通信機器、輸送機械で、米中貿易摩擦による世界経済の先行き不透明感を懸念し、「曇り一部雨」が続く見通しにある。非製造業では、小売で「曇り一部雨」が続く見通し。

天気図別の業種数

区分	晴れ	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2019年 1~3月期 (前回)	0	4	10	3	1
4~6月期 (今回)	0	0	12	5	1
7~9月期 (先行き)	0	0	12	5	1



(注) 天気マークと BSI 基準の目安

天気マーク	晴れ	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
BSI	100 以下~50 以上	50 未満~20 以上	20 未満~-20 超	-20 以下~-50 超	-50 以下~-100 以上